

2022年度 日本工学院専門学校											
CG映像科											
プロジェクトワーク10											
対象	3年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	松永 治空			実務 経験	有	職種	アーティスト				
担当教員紹介											
国内外で精力的にアーティスト活動を展開。先進的な芸術表現を追求。デッサンに加え、アートボードやイラストレーションの指導も行う。											
授業概要											
プロダクションワークフローを理解し、卒業制作と個人のポートフォリオや作品REELを制作する											
到達目標											
以下、二つを制作する 1. 卒業制作を大グループに分かれ制作する 2. 個人就活で使用するREEL及びポートフォリオを作成する											
授業方法											
毎回問題を配布し、別途配布の資料・テキストを使用し分野解説を行う その後、実習演習を行い問題点を報告連絡相談する											
成績評価方法											
試験・課題 70% 卒業制作への取り組みより評価 成果発表 20% 授業内に行われるグループワークにより評価 平常点 10% 積極的なポートフォリオ等の作成											
履修上の注意											
卒業制作・ポートフォリオ・REELは必ず制作する 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
毎回授業にて指示をする。											
回数	授業計画										
第1回	後期オリエンテーション										
第2回	制作①										
第3回	制作②										
第4回	制作③コンポジットについて										
第5回	制作④FXについて										

2022年度 日本工学院専門学校	
CG映像科	
プロジェクトワーク10	
第6回	制作⑤中間発表
第7回	制作⑥
第8回	制作⑦仕上げとチェック
第9回	制作⑧マネージメントについて
第10回	制作⑨編集について
第11回	制作⑩レンダリングについて
第12回	制作⑪最終発表について
第13回	ブラッシュアップ①
第14回	ブラッシュアップ②
第15回	上映会・表彰式